

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	商業科	科目	ビジネス基礎		【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	2
担当者	杉本 信隆		伊藤 正行				
使用教科書	ビジネス基礎 新訂版 実教出版						
使用副教材							
スクーリング(S)	義務出席時間数	4	レポート(R)必要提出本数	6	テスト(T)必要合格回数	2	
科目の内容 目標等	ビジネスの意義や役割、経済活動の基本的な仕組み、企業の活動(生産・販売・流通など)、職業観や勤労観、ビジネスマナーやコミュニケーションの基礎などについて学習する。						

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座全員			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時限			
4/27	月	3,4	商業の学習とガイダンス	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能
6/7	日	5,6	ビジネスとコミュニケーション		
6/8	月	3,4	経済の流通と基礎	R2	
6/24	月	2,3			
9/16	水	2,3	さまざまなビジネス	R3	
10/4	日	2,3			
11/2	月	2,3	企業活動の基礎	R4	R4~R6 合格で 12月以降 テスト2 受験可能
11/25	水	2,3		R5	
12/6	日	3,4	ビジネスと売買取引		
12/20	日	4,5	ビジネス計算	R6	
1/13	水	2,3			

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時限	スクーリング内容	対象	場所
5/24	日	3,4	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
8/30	日	5,6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
10/4	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/2	月	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/24	日	1,2	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/27	水	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/31	日	6	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート3、4、5、6	

【連絡事項】

--

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考查（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考查となります。
--

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	商業科	科目	観光ビジネス			【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	2
担当者	杉本信隆							
使用教科書	観光ビジネス 実教出版							
使用副教材								
スクーリング(S)	義務出席時間数	4	レポート(R)必要提出本数	6	テスト(T)必要合格回数	2		
科目の内容 目標等	観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。							

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座全員			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時限			
5/27	水	2	観光ビジネスの概要 1	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能
6/29	月	4	観光ビジネスの概要 2		
7/13	月	2	観光ビジネスの主な産業 1	R2	
7/19	日	5	観光ビジネスの主な産業 2		
8/26	水	2	観光ビジネスのマーケティング 1	R3	
9/13	日	6	観光ビジネスのマーケティング 2		
10/26	月	1	観光資源の発見と活用 1	R4	R4~R6 合格で 12月以降 テスト2 受験可能
11/15	日	1	観光資源の発見と活用 2		
12/6	日	5	地方自治体の観光政策	R5	
1/13	水	3	観光ビジネスと観光まちづくり	R6	

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時限	スクーリング内容	対象	場所
5/24	日	3,4	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
8/30	日	5,6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
10/4	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/2	月	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/24	日	1,2	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/27	水	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/31	日	6	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート3、4、5、6	

【連絡事項】

--

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び 考査結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能が十分に定着し、日常のさまざまな場面で活用することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考査結果により、知識・技能を応用して、発展的に思考・判断し、表現することができた。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び 考査結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能がある程度定着し、日常の場面で活用することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考査結果により、知識・技能を応用して、思考・判断し、表現することができた。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び 考査結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能の定着には課題がみられるが、努力は認められた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考査結果により、知識・技能を応用に課題が見られ、思考・判断し、表現するためには、さらなる努力を要した。

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考査（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考査となります。
--

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教 科	商業科	科目	簿記	【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	3
担 当 者	伊藤 正行					
使用教科書	新簿記 新訂版 実教出版					
使用副教材						
スクーリング(S)	義務出席時間数	6	レポート(R)必要提出本数	9	テスト(T)必要合格回数	3
科目の内容 目標等	簿記の基本原理(取引・勘定・仕訳・転記)、帳簿の記入方法、試算表や精算表の作成、決算 の手續き(損益計算書・貸借対照表の作成)について学習する。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座全員			スクーリング内容	R 番号	テスト	
月日	曜	時 限				
5/13	水	2	簿記の基礎、資産・負債・純資産と貸借対照表	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能	
5/27	水	3	収益・費用と損益計算書			
6/29	月	3	取引と勘定	R2		
7/8	水	1	仕訳と転記			
7/19	日	1	仕訳帳と総勘定元帳	R3		
9/7	月	3	試算表			
9/13	日	5	精算表	R4		R4~R6 合格で 9月以降 テスト2 受験可能
10/7	水	2	決算			
10/26	月	3	現金・預金などの取引	R5		
11/11	水	2				
11/18	水	2	商品売買の取引	R6		
11/30	月	3	掛け取引			
12/6	日	2	その他の債権・債務の取引	R7	R7~R9 合格で 12月以降 テスト3 受験可能	
12/20	日	2	固定資産の取引、販売費と一般管理費の取引	R8		
1/10	日	2	決算整理	R9		
1/18	月	3	8桁精算表			

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時 限	スクーリング内容	対 象	場 所
5/24	日	3,4	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
8/30	日	5,6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
10/4	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/2	月	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3,4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/24	日	1,2	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/27	水	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/31	日	6	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート3、4、5、6	

【連絡事項】

--

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能が十分に定着し、日常のさまざまな場面で活用することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、知識・技能を応用して、発展的に思考・判断し、表現することができた。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組む、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能がある程度定着し、日常の場面で活用することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、知識・技能を応用して、思考・判断し、表現することができた。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、各科目・単元の目標に沿った、知識・技能の定着には課題がみられるが、努力は認められた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削結果により、知識・技能を応用に課題が見られ、思考・判断し、表現するためには、さらなる努力を要した。

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考査（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考査となります。
--

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。
